

7月定例市長記者会見

9月6日(土)

ネウボラセンターがオープン

天満屋福山店
8階

相談、手続、遊び・交流の機能を集約

- 相談** 子育てに加えて、
不登校やひきこもりに悩む**若者相談窓口**を設置(**新規**)
- 手続**
(**新規**) 保育施設の入所申込みなどの手続、
妊娠支援金・子育て支援金などオンライン手続のサポートを開始
- 遊び** 0歳～3歳向け(**拡充** 既存の**約1.6倍**)
交流 4歳～8歳向け(**新規**) 親同士の交流も促進
- その他** おむつ替え室、授乳室を設置(**拡充**)

○開館時間 10:00～18:00(遊戯場は10:00～17:00)

○休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始

オープニングセレモニー

日時:9月6日(土) 14:00～

内容:園児たちによる合唱、除幕式など



相談・手続エリア(イメージ)

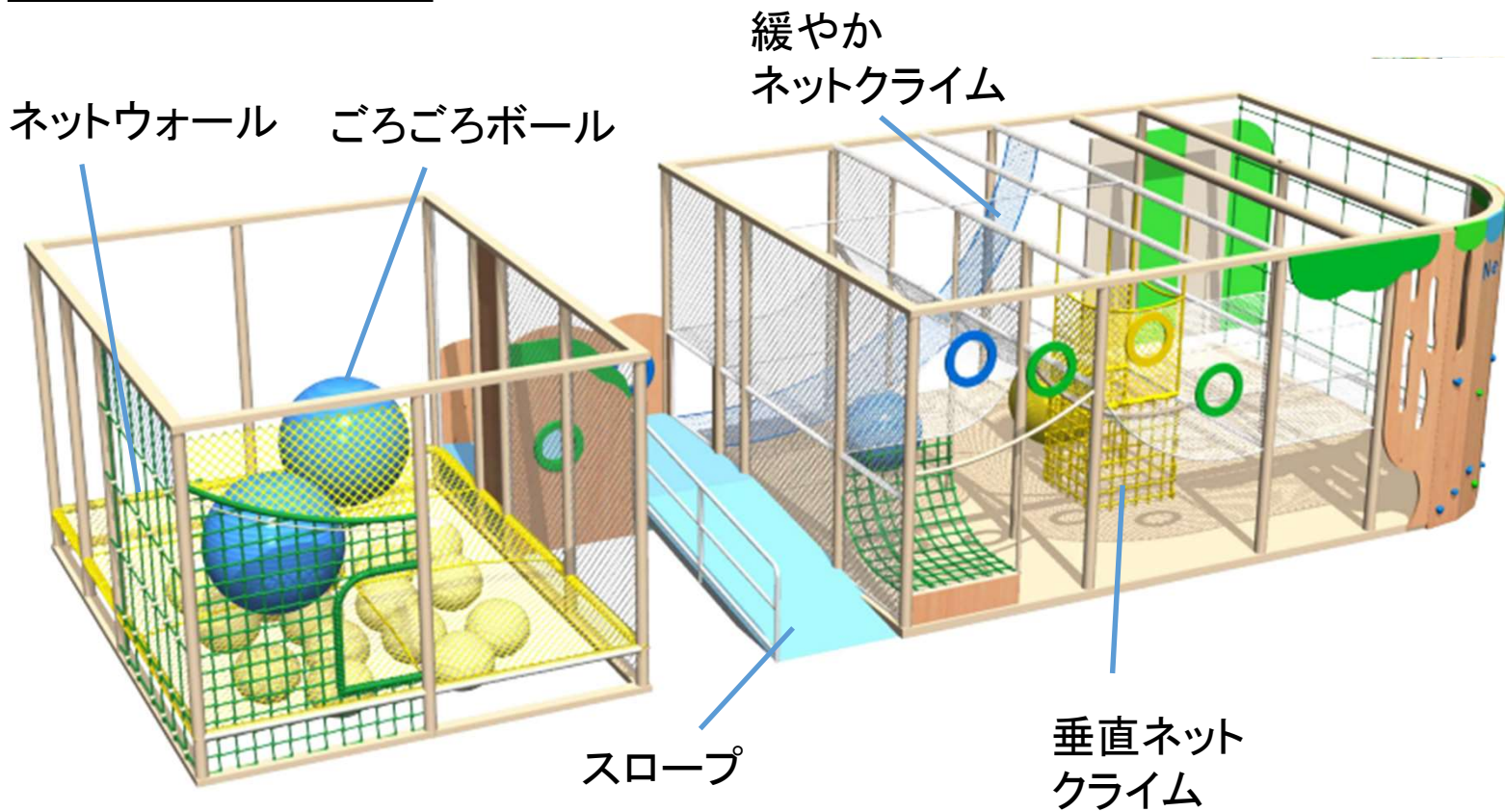


4歳～8歳向け遊戯場(イメージ)

主な遊具(4歳～8歳向け遊戯場)

体を動かすだけでなく、考える楽しさも感じることができる遊具を導入

○ ネットクライミング



(完成イメージ図)

○ その他

トランポリン
ゆらゆらはしご
壁掛け遊具 など



エフピコRiM フロア活用の方向性について

○サウンディング調査の意見 参加数 14者（引き合いがある企業、公募）

【運営の意向を示す企業】 ⇒ 2階のみの活用を希望

3階を含めると

- ・工事期間が長くなり、スピーディーな活用ができない
- ・改修工事費等の初期投資が高額となる
- ・賃借する床面積が過大となる

【入居の意向を示す企業】 ⇒ 早期の入居を希望

- ・早期に100人規模の事務所を開設したい
- ・すぐにでも企業間の連携・交流や人材育成の事業に取り組みたい



エフピコRiM外観

2階のみを活用する

○運営事業者の選定

プロポーザル方式

○活用の考え方 （福山駅前デザイン会議、サウンディング調査の意見を踏まえて整理）

- ・単なる事務所ビルではなく、魅力的な働き方が生まれるような場所になるとよい （デザイン会議）
- ・子育て中の親が子どもを身近に感じながら働ける場所になるとよい （デザイン会議）
- ・若者を惹きつけている1階の魅力を生かして運営することが大切 （デザイン会議）

若者や女性にとっても
魅力的な働き方の実現

- ・企業間の連携・交流により、新たな価値を生み出すようなことが期待される （デザイン会議・サウンディング調査）
- ・「ものづくり企業」と「デジタル人材の育成企業」が連携して人材育成を推進すれば、地元企業の人材の確保に繋がるのではないかと （サウンディング調査）

企業間の交流により
先進的な取組が生まれる拠点づくり

○今後のスケジュール

2025年(令和7年)

9月下旬 運営事業者の公募を開始

12月下旬 運営事業候補者を選定

2026年(令和8年)

3月下旬 運営事業候補者と

定期建物賃貸借契約を締結

10月～ 市の改修工事を開始

2028年(令和10年)

4月頃 2階 オープン



1階オープンの様子（屋外）



1階オープンの様子（室内）

地域の拠点づくりについて

「地域力アップデート大会議」を初開催（7月24日（木））

市内の6エリアで地域の拠点づくりに取り組む地域住民等が一堂に会し、
これからのまちづくりに向けた思いの共有や活動の促進を目的として開催



地域住民等による意見交換の場

新市エリア

かわまちづくり
意見交換会
2025.3～

松永エリア

松永未来会議
～にぎわいづくりに向けた意見交換会～
2025.6～

沼隈エリア

ぬまトーク
2025.7～

駅家エリア

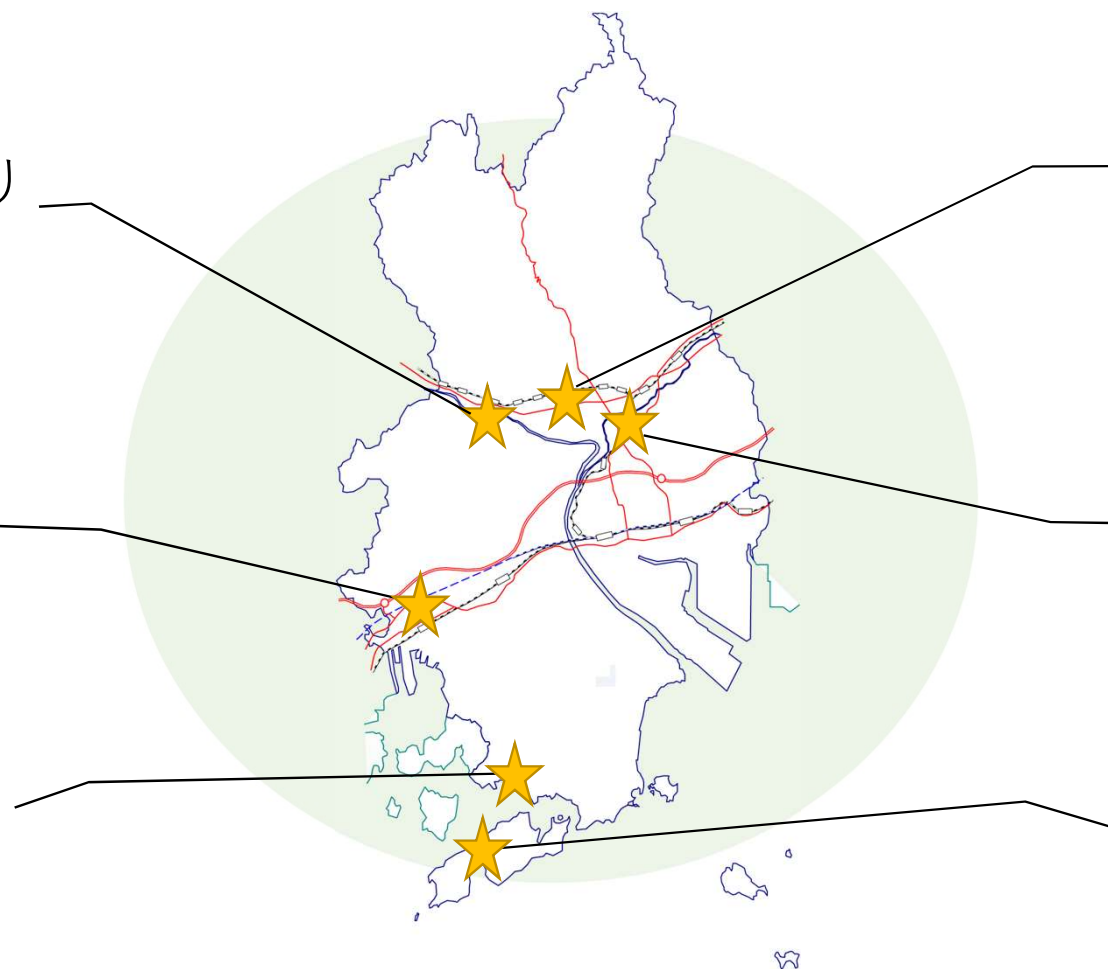
駅家公園
活性化協議会
2025.7～

神辺エリア

むすびの^{えき}驛
かなべ会議
2025.5～

内海エリア

内海町まちづくり
ミーティング
2025.7(予定)～



海洋環境改善に関する官民共同会議

内海町等の南部地域では、
漁業が地域のなりわいや**魅力**の1つ



漁業の抱える課題

漁獲量

最盛期の10分の1以下

ミズクラゲ

大量発生

食害による
藻場減少

アイゴ・チヌ

ノリ

色落ち

海洋環境の変化

栄養塩類
の不足

海底環境
の変化

海水温の
上昇

海洋環境の改善や漁業振興に向けて、産学官民から成る
「海洋環境改善に関する官民共同会議」を設置

第1回会議を開催
7月30日(水)@内海町

海洋環境改善に関する官民共同会議

官民共同会議の概要

<テーマ>

〔当面〕現状の把握や課題整理、これに基づく効果的な事業実施の検討

〔今後〕瀬戸内海をフィールドとした海業※や産業育成などの分野について研究

※ 海や漁村の地域資源の価値や魅力を活用する事業であって、国内外からの多様なニーズに応えることにより、地域のにぎわいや所得と雇用を生み出すことが期待されるもの

<構成員>

〔漁業者〕市内7漁業協同組合

（横島漁協、田島漁協、千年漁協、鞆の浦漁協、田尻あんずの里漁協、走島漁協、浦島漁協松永支店）

〔有識者〕海底環境や藻場育成等に関する有識者5名（福山大学等）

〔行政〕福山市

〔オブザーバー〕広島県、公益財団法人笹川平和財団、株式会社フジタ